

海岸地区まちぢから協議会 7 月運営会議 議事録

1. 日 時 平成 29 年 7 月 22 日（土） 17:00～18:45

2. 場 所 海岸地区コミュニティセンター

3. 出席者 ※敬称略

(1) 委員 21 名

渡辺 功	林 正明	米井 博之	浅場 眞一	三橋 士郎
石井 正憲	瀧 且裕	真野 宗直	加嶋 武彦	小島 茂
安達 雄之輔	山田 秀砂	鈴鹿 隆司	丸山 泰	原 京子
今泉 勲	加藤 大嗣	山田 敏夫	福岡 祐子	山本 幸子
登尾 泉美				

(2) 行政 1 名

茅ヶ崎市市民自治推進課：竹井副主査

4. 議事の概要及び結果

4. 1 海岸地区まちぢから協議会議題

(1) 部会報告

① 防災安全部会

資料をもとに、石井部会長から地区防災訓練案について説明があり、協議検討した。

訓練内容の詳細について、引き続き防災安全部会で検討し、次回定例会にて再度協議する。

・実行委員の選出を依頼

→各自治会で情報伝達員（東小防災拠点に待機）2 名、実行委員 3 名（北 2、北 4、北 5、南 2 は 4 名）を、防災安全部会長へ提出する。

→本部には情報を多く持っている方（民生委員など）がいるとよい。

・安否確認

→安否確認の方法は各自治会に任せる。実施できない場合は、安否情報の想定値を報告する。

・講演 →内容を防災安全部会で詰める。

② 市民集会部会

資料をもとに、真野部会長から市民集会開催案について、主旨、次第、各担当の説明があり、協議検討した。

→当日の速記は、登尾委員がテープ起こしを担当し、それをもとに今泉書記が概要を作成する。

・質疑応答について

これまでの、当日質問としていたが、行政からしっかりとした回答を得るため、事前提出質問を併用することが役員会から提案され了承された。

→事前質問（簡条書きで可）は、8 月 11 日までに真野部会長へ提出する。

→市民集会部会及び役員会で 3～4 件の質問に詰め、8 月の運営委員会で決定する。

→8 月末までに市へ提出する。

・参加者の勧奨を依頼

→中海岸自治会が分離したことによる出席者の減少が予想されるため、各自治体及び各団体に出席の勧奨をお願いする。

・地区外の方について

→他地区の方の参加は OK とするが、発言権が無い旨を、受付時に伝えることとした。

(2) 各団体報告

① 民児協 (丸山委員)

- ・ 今月海岸地区で孤独死が 1 件あった。
- ・ 熱中症対策として「突然のこんな症状の時にはすぐ 119 番」(消防庁)を高齢者世帯に配付している。こども用もあるので必要であれば、民児協へ連絡を。

② 東小学区青少年育成推進協 (今泉委員)

- ・ 夏休みに入り子どもたちが地域で活動することが多くなる。子どもの見守りをお願いします。
- ・ 安全対策課と交通安全協会による自転車交通安全教室を 7 月 20 日に東海岸小学校で開催した。
- ・ 「推進協夏まつり」を、8 月 26 日(土) 14:30～ 東海岸小学校で開催する。

③ 海岸地区社協 (鈴鹿委員)

- ・ 海岸地区社協評議員の研修会を、8 月 24 日(木) 14:30～ 福社会館で開催する。
テーマ “自分の体力を知って、これから先も元気に～からだづくり～”

④ 包括支援センターあい (福岡委員)

- ・ 救急車の要請があり、本人宅へ窓ガラスを割る等して入室した件が 2 件あった。
高齢世帯に対する地域の見守りをお願いしたい。

(3) その他

① ボラセン活用物件に関して (瀧委員)

- ・ ボラセンとして活用予定の物件に、借り主募集の張り紙が再度貼られていた。
→もともと張ってあったものがはがれてしまい、再度張り直ただけと聞いているとのこと。
ボラセンとして利用する話しは無くなっていないとのこと。(7/24 担当課へ確認)

② 感震ブレーカー説明会について (林会長)

- ・ 感震ブレーカー(ヤモリ)の設置説明会を、7 月 29 日(土) 13 時から福社会館で開催する。
参加者 40 名程度 購入済みの自治会は現物を持参すること。

4. 2 茅ヶ崎市まちぢから協議会連絡会に関する報告事項

- ・ 資料に基づき、真野副会長から説明あり。
- ・ 感震ブレーカー設置費補助金制度については、林会長から説明あり。
→海岸地区は、29 年度 800 個を申請した。
→30 年度 1800 個、31 年度 2,000 個、32 年度 1,000 個を申請する予定。

以上

★次回運営委員会 8 月 19 日(土) 17:00～ 海岸地区コミュニティセンター